
はじめてのコメ受渡し

～コメ先物取引～

平成24年2月1日

株式会社東京穀物商品取引所
市場部受渡課 delivery@tge.or.jp



コメ先物の取引条件

- 取引の基準銘柄: 関東コシヒカリ
- 価格の対象重量: 1俵(60kg)
- 取引単位: 100俵(100倍)
- 受渡単位: 200俵(200倍)
- 取引時間: 9時～15:30、17時～19時
- 取引期間: 6ヶ月(6限月制)
- 納会日: 毎月20日(休日のときは、繰上げ)
- 受渡日: 納会日の5営業日後
- 受方の検査申請: 受渡日の5営業日後まで



コメ先物取引の決済方法

先物取引は、「反対売買」または「現物受渡し」という方法で取引を決済します。

《反対売買》

売値と買値の価格差を清算する取引(差金決済)のことをいう

- ①買建玉の保有者→「転売」=市場離脱
- ②売建玉の保有者→「買戻し」=市場離脱

☆【買値>売値=損失、買値<売値=利益】

《現物受渡し》

納会日までに反対売買をしない場合は、「現物受渡し」で取引を決済する。

- ①買建玉の保有者→《受方》:受渡代金を支払って、現物を受け取る
- ②売建玉の保有者→《渡方》:受渡代金を受け取って、現物(受渡供用品)を渡す



現物受渡しできる“19”銘柄

～「価格調整表」を参照～

《標準品》

関東コシヒカリ（千葉県・茨城県・栃木県産）

《受渡供用品》（標準品の代替品で、価格調整あり）

コシヒカリ：福島県産(会津)、福島県産(中通り)、福島県産(浜通り)
新潟県産、富山県産、石川県産、福井県産、長野県産

ひとめぼれ：岩手県産、宮城県産

山形県産はえぬき、
秋田県産あきたこまち、
青森県産つがるロマン、青森県産まっしぐら
北海道産ななつぼし、北海道産きらら397

☆現物受渡しする場合は、上記銘柄の「倉荷証券」を取引所に差し入れる。

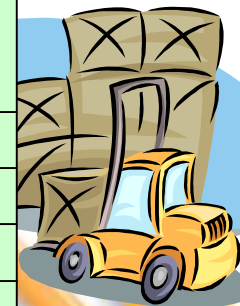


現物受渡し場所と貨物運送運賃

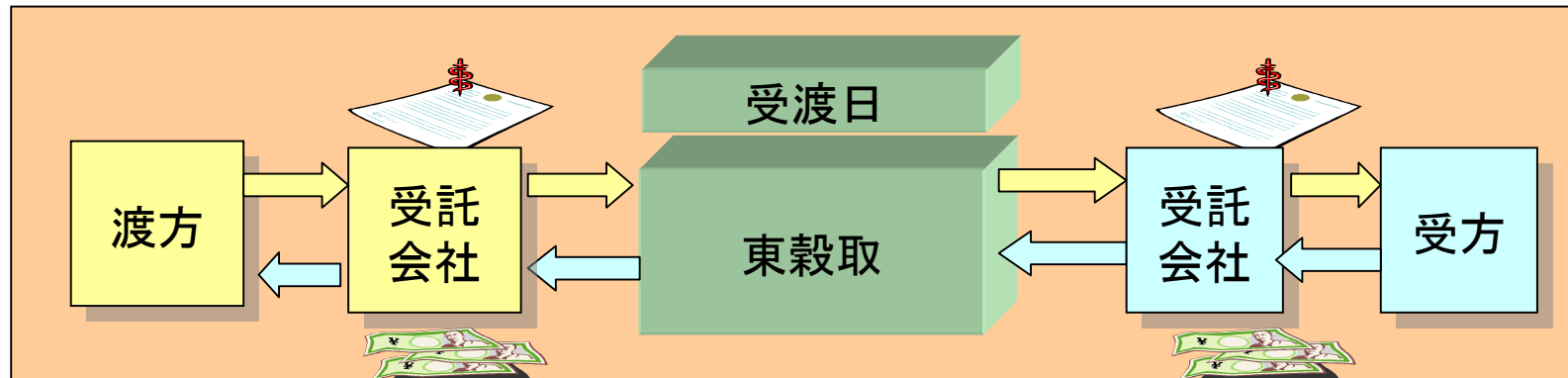
- 現物受渡しをする場合は、予め指定した倉庫にコメを搬入して、「倉荷証券」を作成する。
- 東京23区以外で現物渡しする場合は、渡方が“貨物運送運賃”を負担する。
- 現在のコメ指定倉庫及び貨物運送運賃は、次のとおり。
- 受渡場所(大臣認可)は、東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・茨城県及び栃木県に限られている。

平成24年2月1日現在

都道府県	市町村	倉庫名・倉号	貨物運送運賃/12t
東京	大田区	上組/大井	基準地 (なし)
	江東区	上組/青海	
		住友倉庫/台場	
		東京食料センター	
		三菱倉庫/青海	
	中央区	東洋埠頭/晴海	
	足立区	東洋埠頭/足立	
神奈川	横浜市	上組/大黒、南本牧	40,000円
		国際埠頭	
		住友倉庫/大黒、本牧	
		日清物流/磯子、大黒	
	三菱倉庫/大黒、本牧		
平塚市	湘南倉庫	44,000円	
千葉	千葉市	日本サイロ	40,000円
茨城	鹿嶋市・神栖市	上組/鹿島	52,000円
	ひたちなか市	上組/常陸那珂	54,000円
	つくば市	田島屋/筑波	48,000円



現物受渡しの流れ



《期日受渡し》

- 納会日(毎月20日)の5営業日後が受渡日
 - 渡方※は、倉荷証券を取引所に差し入れる
 - 受方※は、受渡代金を取引所に差し入れる
 - 取引所は、受渡日に、それぞれの相手方に倉荷証券と代金を交付
- ※ 渡方・受方は、受託会社が定める時限までに、それぞれ差し入れる必要があります

《早受渡し》

- 納会月の第1営業日から申請が可能
- 応諾は、申請日の翌営業日以降
- 受渡日は、納会日の前営業日まで
- 受渡代金及び倉荷証券の授受のスキームは、期日受渡しと同じ

受渡代金及び取引受渡証拠金の計算事例

1. 受渡代金

受渡値段(納会値段)が14,000円の場合、

受渡代金は、「14,000円 × 200倍(200俵) × 1.05 = 2,940,000円」となる。

(銘柄格差・貨物運送運賃などの調整額は、考慮しない)

2. 取引受渡証拠金の預託(受渡履行の担保のため受・渡の双方が預託)

受渡代金の5%を、取引受渡証拠金として受託会社が定める時限までに預託しなければならない。なお、当該証拠金の返戻は、受渡品の品質に疑義がないと判断されたときに行う。

受渡証拠金は、「14,000円 × 200倍(200俵) × 5% = 140,000円」となる。

3. 委託(受渡)手数料

委託(受渡)手数料は、受託会社ごとに、また、同一の受託会社であっても提供されるサービスにより異なる場合があるので、事前の確認が重要

倉荷証券の発券及び保管料等

- (1) 倉荷証券の発券の際には、JAS法等に抵触しないよう紙袋に記されている検査証印等の確認を徹底することが重要
- (2) 倉荷証券の発券手数料のほか、倉庫保管料及び入・出庫料についても渡方の負担
- (3) 東京23区以外で受渡しする場合の貨物運送運賃についても考慮が必要

項目	倉荷証券にかかる費用の目安(倉庫の自由設定)
寄託単価	仮定価格: 14,200円/60kg
倉庫保管料 (1期当たり)	25円~35円/60kg程度・・・概ね6,000円/1期 * 定温期間は、上記の5割増程度 * 寄託額により倉庫保管料も変わる
入庫料・出庫料	概ね、各13,000円/12t
発券手数料	概ね、1,800円/枚

注)費用は目安です。

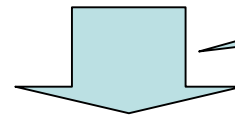
受渡品の検査申請

- ・ 受方は、受渡日から5営業日後までであれば受渡品の検査申請が可能
- ・ 受渡品の検査・裁定は、“米穀受渡審査委員会”がこれを行う。

【検査可能な項目】

- 品質不良……粒度・被害粒・異物等(性状分析を実施する)
- 量目不足……皆掛けで30.3kg未満
- 包装不良……包装破損等
- その他故障……カドミウム、残留農薬、“放射能”

取引所が採取した
受渡品サンプルを
委員会に提出する



【米穀受渡審査委員会】

品質にかかる検査申請があったときは、取引所が「性状分析」を実施し、その結果を米穀受渡審査委員会に提示した上で、裁定を行う。

裁定の種類:「合格」、「値引合格」、「不合格(“代品提供”)」

米穀受渡審査委員会の委員構成

全国瑞穂検査協会、米穀卸・流通業者、日本穀物検定協会などから選出する予定

受渡品の検査申請のコスト

検査にかかる手数料(検品手数料)

検査内容	金額(税込)／1枚あたり
品質(性状分析)	13,650円
量目	7,350円
包装	7,350円
その他の検査(理化学検査)	7,350円 + 理化学検査の実費

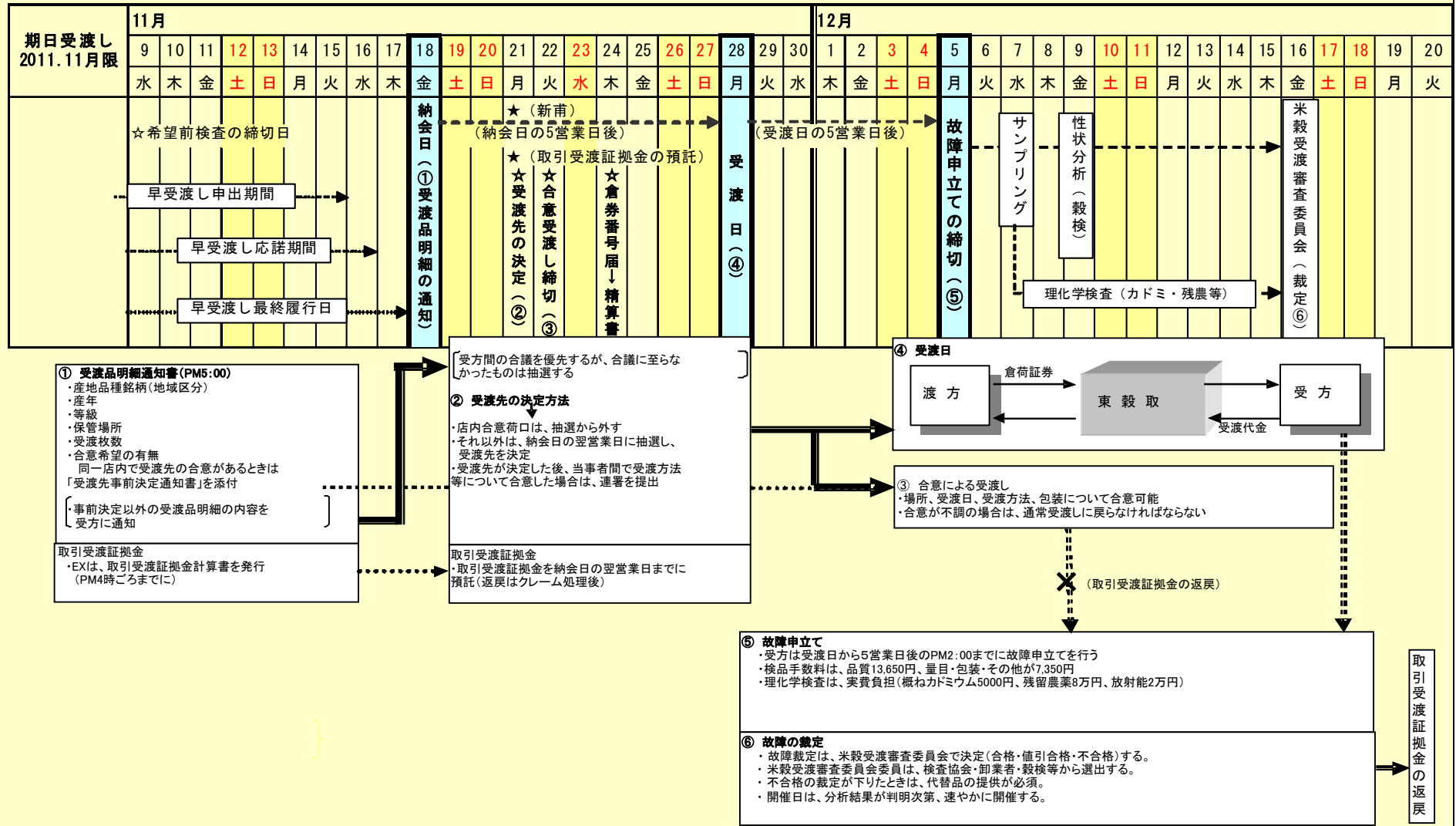
	倉庫保管料	検品手数料
合格の場合	受方が負担	受方が負担
値引合格の場合	受方が負担	渡方が負担
代品提供の場合	渡方が負担	渡方が負担

参考: 理化学検査費用の概算

放射能分析: 20,000円
 残留農薬: 80,000円
 (ただし、52項目の定性試験の場合)
 カドミウム: 5,000円

期日受渡しのタイム・スケジュール

米穀の期日受渡しに関するタイム・スケジュール（例：2011年11月限）



【商品先物取引業者】 -コメ先物取引の受託を行う業者一覧-

商品先物取引業者 (受託取引参加者)	取引(注文) の取扱	受渡業務 の取扱	商品先物取引業者 (受託取引参加者)	取引(注文) の取扱	受渡業務 の取扱
株式会社アルフィックス	○	○	新日本商品株式会社	○	—
エース交易株式会社	○	○	セントラル商事株式会社	○	○
エイチ・エス・フューチャーズ株式会社	○	○	第一商品株式会社	○	○
岡地株式会社	○	○	ドットコモディティ株式会社	○	○
岡藤商事株式会社	○	○	日産センチュリー証券株式会社	○	○
岡安商事株式会社	○	○	ニューエッジ・ジャパン証券株式会社	○	検討中
株式会社共和トラスト	○	—	株式会社フジトミ	○	○
KOYO証券株式会社	○	—	北辰物産株式会社	○	—
株式会社コムテックス	○	○	豊商事株式会社	○	○
サンワード貿易株式会社	○	○	(以上19社)		

※各社ホームページへのリンクは、次のページをご参照下さい。

https://www.tge.or.jp/japanese/about/about_member.shtml

商品先物取引業者 (取次者)	取引(注文) の取扱	受渡業務 の取扱	商品先物取引業者 (取次者)	取引(注文) の取扱	受渡業務 の取扱
株式会社アステム	○	○	日本ユニコム株式会社	○	○
今村証券株式会社	○	○	フジフューチャーズ株式会社	○	○
カネツ商事株式会社	○	○	株式会社UHG	○	検討中
JPAセット証券株式会社	○	検討中	ローズ・コモディティ株式会社	○	検討中
大起産業株式会社	○	○	(以上9社)		

※各社ホームページへのリンクは、次のページをご参照下さい。

https://www.tge.or.jp/japanese/about/about_member.shtml